2023年11月3日

## YACかわら版 401

硫黄島

10月30日毎日新聞は「**硫黄島で噴石伴う噴火** 数分に1度、20m噴き上げ 本社機撮影」という記事で、硫黄島の噴火を航空写真①②を添えて報道しました。以下記事の一部を引用します

噴火場所は硫黄島の南側に位置する翁浜の沖合約1 キロ地点。数分に1度の頻度で、火山灰と海水の混合物が約20~30メートルの高さまで激しく噴き上がっていた。黒い噴石も確認され、噴火口からは軽石が流れ出し、島の反対側まで連なるように流れていた。

https://mainichi.jp/articles/20231030/k00/00m/040/165000c

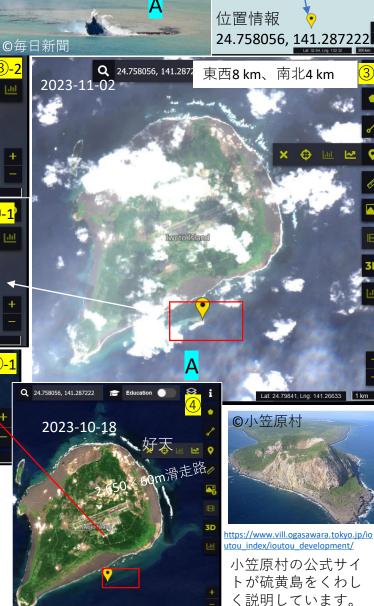
**11**月**2**日センチネル 2 が硫黄島周辺を観測しました<mark>③。①</mark>と<mark>②のA</mark>が<mark>③のA</mark>のようです。

**③-1**、<mark>③-2</mark>で拡大すると海面上に姿をみせている様子が把握できます。好天の10月18日の観測では、海面の変色が確認できます。 **④** 

好天だった10月18日には、ランドサット9も 硫黄島を観測しています。硫黄島周辺の温度分 布を調べてみました、海岸の方が高温です。 海面の変化は確認できません。







(すりばちやま)

約1,250km

標高170m